

JPOPF における 一次コンセンサス条件見直しの提案

2006. 7. 7
ポリシーWG / KDDI
中川あきら

JPOPF における一次コンセンサスの条件を

『 JPOPM参加者過半数の賛同 』

から

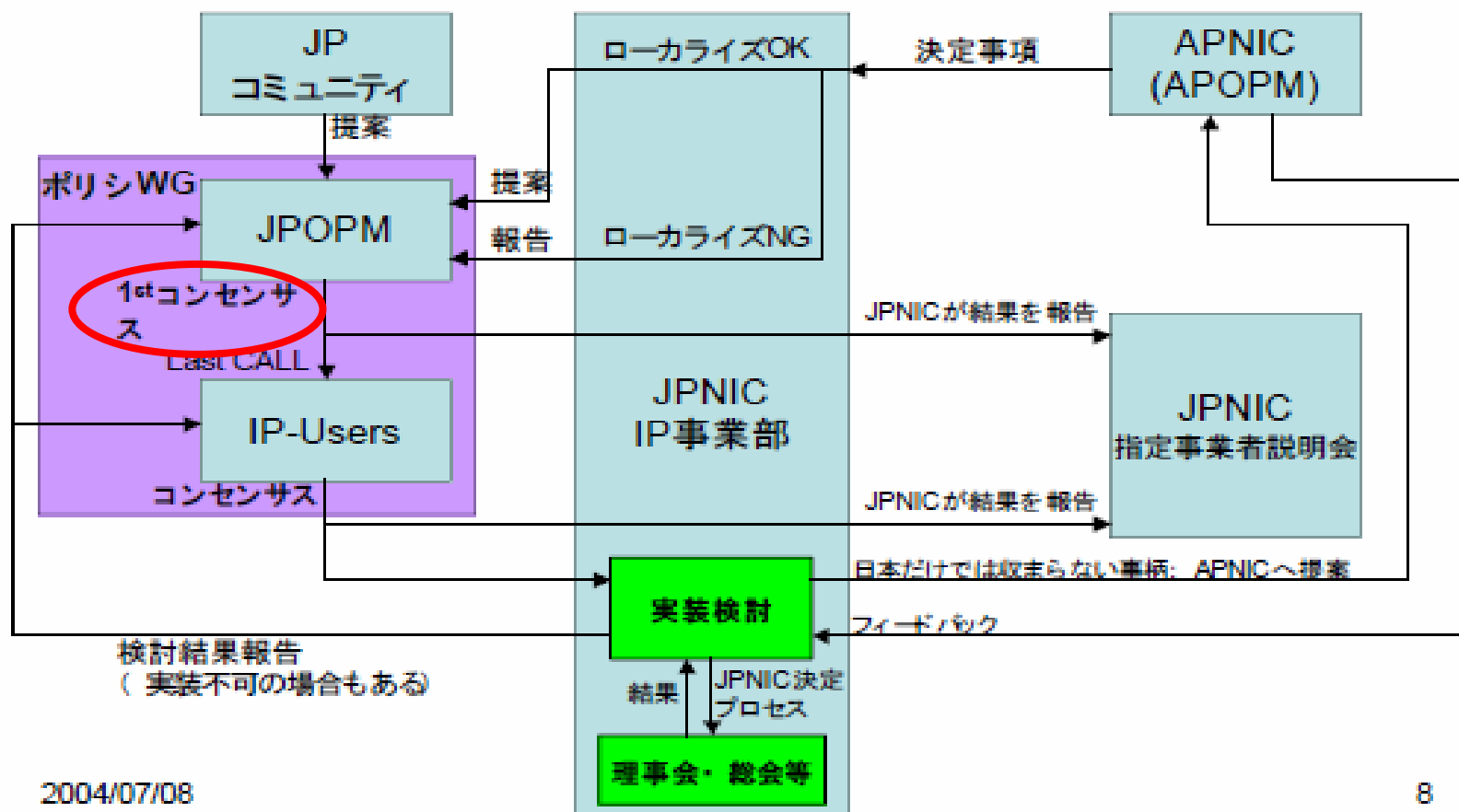
『 WGチェア^(*)が会場の賛否両意見を元に質と
量の両面から総合的に判断する 』

に改訂すること

(*) チェアが不在の場合にはポリシーWGのメンバーが代行する。

一次コンセンサスの位置付け

JPOPMでJPOPFの一次コンセンサスが得られ、
IP-Users MLでJPOPFのコンセンサスが得られる。



2004/07/08

8

Source : 第6回JPOPM 発表資料
<http://www.nic.ad.jp/ja/materials/ip/20040708/JPNIC-policy-decision-process.pdf>

4.1.5. コンセンサス

JPOPMに提出されたポリシー提案に対し、^(JPOPM)
↓
オンサイトフォーラムの参加者の過半数の賛同が得られた場合、そのポリシー提案はコンセンサスを得たもの
とします。このコンセンサスの確認は、ポリシーWG
のチェアによって行われます。このコンセンサスを
「1次コンセンサス」と呼びます。

Source : JPNICにおけるIPアドレスポリシー策定プロセス
<http://www.nic.ad.jp/doc/jpnic-00962.html>

適切な一次コンセンサスを
得ることができない可能性がある

◆ 量の問題

- 興味を持つ人が少ない提案については、会場の挙手率が低くなるため、過半数の賛同獲得が難しい。

◆ 質の問題

- 貴重な意見を埋没させてしてしまう可能性がある。
 - 会場に挙手を求める際に理由を問わない。
 - 1つの貴重な意見よりも、10の意見が優先される可能性がある。

4.1.5. 一次コンセンサス

オンサイトフォーラム(JPOPM)で得られたコンセンサスを“一次コンセンサス”と言います。ポリシーWG チェア^(*)がポリシー提案に対して会場の賛否両意見を元に質と量の両面から総合的に判断することとします。

その際、この一次コンセンサスは提案がその場の総意として支持されている状態であると見なします。

(*)チェアが不在の場合にはポリシーWGのメンバーが代行する。

JPOPF における一次コンセンサスの条件を

『 JPOPM参加者過半数の賛同 』

から

『 WGチェア^(*)が会場の賛否両意見を元に質と
量の両面から総合的に判断する 』

に改訂すること

(*) チェアが不在の場合にはポリシーWGのメンバーが代行する。